

小中一貫教育先進校視察 11月16日



英語の授業に参加しました



参加者の積極的な質問と意見交換



キャラクターグッズ
「受験に落ちない!コトコくん」の開発販売



地域連携協議会では、高知県の土佐山学舎を視察しました。施設・設備が整備され、素晴らしい自然環境の中、児童・生徒・職員が丸となって活気に満ちた教育活動がされているモデル校でした。少人数の良さを生かしつつ、9年間の成長を積み重ねるカリキュラムは大いに参考になるものでした。特に英語教育の充実と、地域人材を活用して展開していく総合的な学習の時間「土佐山学」の取組は目を見張りました。この視察で得たものをこれから五つ星学園が目指す一貫教育に生かしていきたいと思えます。

五つ星学園だより Itsutsuboshi Gakuen News VOL.8

Let's cooperate hand in hand ~手を取り合って協力しよう~

地域の皆様に支えられて、私たちはつながっています。
今回は、皆様とともに幼稚園・小学校・中学校が互いに響き合い高め合う様子を紹介いたします。

英語が使えたよ 11月1日~2日



笑顔でshake hands!

小学校6年生は訪れた修学旅行先で、外国から来られた方々へのインタビュー活動に挑戦しました。また大阪イングリッシュビレッジでは、オールイングリッシュで進められる体験活動を楽しみ、外国気分を存分に味わいました。何より、英語でコミュニケーションができていくという、確かな手応えを子どもたち自身が感じていたようです。



この後クッキング教室に入ります

学園でつなぐつながる 分かち合う 12月20日



「一緒にすると楽しいね。」
「友だちの名前おぼえたんだよ。」小学校2年生が合同英語授業をした後の感想です。「もうすぐクリスマス」をテーマに、カード集めやサンタクロース福笑いをオールイングリッシュで行いました。グループで作ったサンタとトナカイのユニークな顔を見て、楽しさを分かち合う声があいよみ盛り上がり、笑顔が溢れる様子、まわりで見ていると、とっても微笑ましくなりました。

帰ってきたHERO 11月9日



わが町のヒーロー、プロボクサーの清水聡選手を招いてキャリア教育講演会を行いました。小学校3年生から「清水選手のように強くなるにはどんなものを食べたらよいですか?」というかわいらしい質問には「・・・総社消防署カレーがいいよ。」と地元愛にあふれる優しい返答をいただきました。また、中学生が「続けていくことはたいへんではないですか?」と聞くと「夢に向かうときには苦しさも耐え抜く強い心も必要になる。」ということを実体験を交えて熱く語っていただきました。地域の方々にもたくさん参加していただき、温かさに満ちた素晴らしい講演会になりました。

地域とともにチャレンジワーク(職場体験学習)10月10日~12日



15の事業所で中学校2年生が職場体験学習を行いました。職場での実体験を通して望ましい職業観・労働観を育て、将来の生き方への考えを深めることを目的として行いました。お世話になった職場の方々の声を一部紹介します。

- とてもまじめに意欲的に取り組んでいて、こちらも教えがいがありました。スタッフ一同にとっても楽しい3日間になりました。来年もよろしくお願いいたします。
- みんなよく頑張っていましたよ。あいさつの大切さが少しでも伝わってれば幸いです。

<今年度ご協力をいただいた事業所>
昭和幼稚園、維新幼稚園、昭和小学校、維新小学校、さくらホーム、井田建設、まるみ麺本店、山手手袋、吉備信用金庫、サンクス、セブンイレブン、たね井や、シスター美容室、オアシス、清音小学校



~五つ星学園 2nd ステージ「まわりとつながる子」を目指して~

五つ星学園では、今年度も2学期末に保護者、児童・生徒、教職員、そして地域住民(地域連携協議会委員)を対象にアンケートを行いました。ご協力くださいました皆様、ありがとうございました。

学園の幼小中一貫教育は、2nd ステージ(4年目~)を迎え、新たに「まわりとつながる子」を目指す子ども像として掲げ、取組を進めています。アンケートから、五つ星学園の子どもは、昭和・維新地域への愛着を感じている子どもが増えているという結果を得ました。アンケート結果の一部を紹介しますので、ご覧ください。

五つ星学園で、幼稚園や他の小学校・中学校の人と、いっしょに学習したり、活動したりするのは楽しいと思う。

■あてはまる ■だいたいあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない



回答数 小学生94人(3年~6年)・中学生68人 計162人

これからも五つ星学園で、幼稚園や他の小学校や中学校の人と、いっしょに活動していきたいと思う。

■あてはまる ■だいたいあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない



回答数 小学生94人(3年~6年)・中学生68人 計162人

小学生・中学生の約9割が、学園内の幼小中の交流の機会を楽しみにしています。学園では、幼稚園児と小学生・小学生と中学生・小学生間(昭和小と維新小)、さらに、幼稚園児と中学生の交流を進めています。

家族や地域の人・先生は、自分の思いをよく聞いてくれると思う。

■あてはまる ■だいたいあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない



回答数 小学生94人(3年~6年)・中学生68人 計162人



小学生・中学生の9割以上が、家族や地域の人、先生は自分の思いをよく聞いてくれると答えています。

昭和・維新地区はよい所だと思う。

■あてはまる ■だいたいあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない



回答数 小学生94人(3年~6年)・中学生68人 計162人



昭和・維新地区に愛着を感じている子どもが増えています。平成29年度は94%に達しました。

五つ星学園の幼・小・中一貫教育の取組は、保護者や地域住民と十分に連携・協力して行われている。

■あてはまる ■だいたいあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない



回答数 保護者202人・地域住民23人

これからも、幼・小・中一貫教育の事業を続けてほしい。

■あてはまる ■だいたいあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない



回答数 保護者201人・地域住民23人

保護者・地域住民の多くから、五つ星学園の一貫教育の事業の継続に対し、肯定的な回答を得ることができました。



中学生とつながる!

昭和幼稚園11月8日
維新幼稚園11月1日



「明日は中学生のお兄ちゃん、お姉ちゃん来る日だね」「わあー、やったあー!」毎年、家庭科の授業で中学3年生が来てくれる日を、とても楽しみにしています。当日は「早く来ないかな」と待っている子どもたち。「一緒に遊ぼう」と手をつないだり、おんぶや抱っこしてもらったりして、互いに温もりを感じながら遊びました。お別れのときは悲しくて涙が出ました。「また遊びに来てね」とタッチをして別れました。

小学生とつながる!

昭和幼稚園
「なかよしタイム」
維新幼稚園
「あそぼうデー」
月1回業間休みを利用して



ドッジボールやしっぽとり、長縄跳びなど、日頃の遊びの中に入れて一緒に遊んでもらったり、手本を見せてもらったりして遊びます。(昭和幼稚園)

小学生のお兄さん、お姉さんが企画してくれて、集団遊びやハロウィーンゲーム、お店屋さんごっこなどを一緒に遊びます。(維新幼稚園)

小学生に憧れをもったり、小学校の先生に親しみをもったりしてくれればと願っています。



異文化とつながる! 10月1日~8日



昭和中の姉妹校メルトン・セカンダリー・カレッジ(オーストラリア)から生徒7名と先生2名が学区を中心にホームステイをしながら昭和中学校に通学しました。授業や掃除、給食、休憩時間のすべてを一緒に過ごし、互いに積極的に身振り手振りを交えてやりとりするうちに、あっという間に距離が縮まりました。思いが伝わるうれしさや自信を実感した1週間でした。さらに、宝福寺では座禅体験を、地元の畳屋さんのご指導でミニ畳作りをしました。ホストファミリー先では地域のお月見会にも参加させていただきました。お別れ会は「たね井や」さんを会場にさせていただきました。地域の皆様大変お世話になりました。昭和中学生は、ふれあったことを想起しながら12月にはクリスマスカードの作成にも意欲的に取り組みました。今後も姉妹校との交流を深めていきたいと思ひます。

